

hp OpenView
dynamic netvalue
analyzer 2.0



最先端のサービスプロバイダに
最新のビジネスインテリジェンスを提供



高収益なビジネス成長に必要な情報を、今すぐに

次世代ネットワーク環境で顧客のサービス使用量を把握することは、ビジネスを成功させるために不可欠です。モバイルと固定のどちらのデータサービスを対象とする場合でも、HP OpenView Dynamic Netvalue Analyzer(DNA)は、業務の意思決定を迅速に行わなければならないサービスプロバイダに最適な製品です。

現在、インターネットは膨大なデータを生み出しています。しかし、そのようなデータを、迅速な意思決定に役立つ情報に変換するにはどうすればよいのでしょうか。DNAは、機敏性のあるソリューションを提供して、ビジネスの利益を管理するための重要な業務情報を取得します。

DNAは、受信データを監視して、すぐに重要な業務情報に変換します。そして管理者は、特定サービスの顧客について、リアルタイムで大量の使用量データをインタラクティブにモデリングしたり、分析したりすることができます。DNAは、ユーザ定義の料金およびコストモデルに従って、わかりやすいグラフや表形式の正確な収益情報を提供します。さらにDNAは、非常にスケーラブルな分散アーキテクチャで設計されているので、現在そして将来のインフラのニーズに対応します。DNAは、未処理の使用量データを業務情報に変換する、唯一のリアルタイムIPソリューションです。

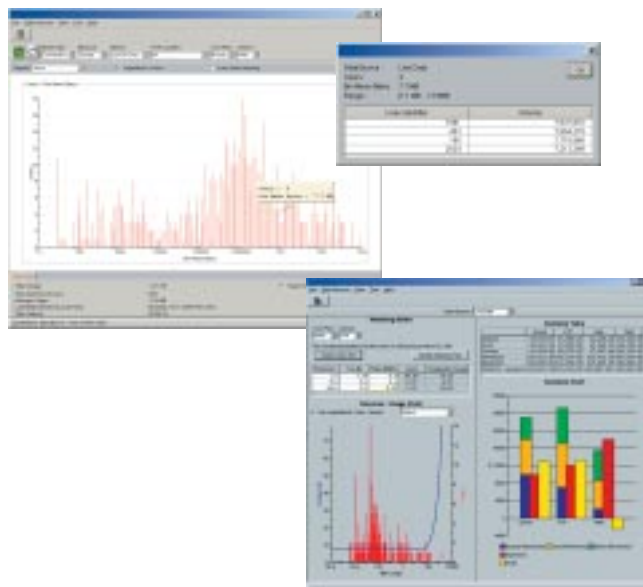
DNAの主な機能

- **完全なエンドツーエンドソリューション**
データ収集から業務情報の提供までカバーする、完全なソリューションを実現
- **業界でもユニークなテクノロジー**
ほぼリアルタイムで、財務モデリング、分析、実際の顧客動向情報を提供(DNAテクノロジーは特許出願中)
- **高性能設計**
非常にスケーラブルで設定変更可能なアーキテクチャを採用しており、ほんの数分以内で、重要な業務情報への直接的なアクセスが可能
- **コンパクトでポータブルなクライアント**
ノートブック・コンピュータでも、高度なオフライン・モデリングを実行
- **統一されたレポートビュー**
HP OpenView Service Information Portalとの統合により、共通のポータルからDNAの業務およびネットワーク管理情報を参照可能

hp dynamic netvalue analyzerの利点

- 以下のような方法によって、意思決定の簡素化、スピードアップ、改善を実現
 - 高収益なビジネスの成長を重視
 - 業務の変化とその影響の調査、監視、把握を短時間で実行
 - 顧客および顧客の使用量を詳細に把握
 - 広範なモバイルおよび固定インターネットサービスにわたって、複数の選択肢を評価
- 収益向上のチャンスを見極めて数量化
- 差別化された新しいサービスの開発をサポート

常に最新の業務情報を保証する、インタラクティブな収益モデルが短時間で提供されるので、ビジネスへの自信が強まります。



DNAは、顧客の使用量データを収益情報に変換する、豊富なモデリングツールや分析ツールを提供

DNAの基盤となるテクノロジー

DNAは、リアルタイムのIPメディエーション/データコレクションツールであるHP OpenView Internet Usage Manager(IUM)と協調動作します。DNAは、IUMからデータを取得して、コンパクトな統計モデルに変換します。そして、ユーザ定義の料金プランやコストプランなど、業務に関する変数を適用して、業務の成果をすぐにモデリングします。他のソリューションと違って、DNAは、未処理のデータではなくモデルを保持するので、処理速度や性能が飛躍的に向上するとともに、データストレージのコストが大幅に節約されます。

製品仕様

リアルタイムの計測と監視

- ・ 料金プラン(プリペイド/ポストペイド)、サービスオプション、時刻、顧客IDによって、顧客の使用量を把握
- ・ 地理情報：対象が存在する都市、都道府県、場所
- ・ 財務向けサービスやプラン別集計をわかりやすくまとめる。
- ・ すべての機能を柔軟に設定できるので、実際の業務を反映

インタラクティブなモデリング

- ・ 料金プランの財務モデリング、プランごとに多層化された固定および可変レート、使用量に対する複数のしきい値、固定されたサービスコストの割り当て
- ・ 表や図で、現在のファイナンスへの影響の要約を提示
- ・ 業務全体に関連するサービスの利益を評価
- ・ ノートブック・コンピュータからオンラインやリモートでモデリングを実行

分析と検証

- ・ 以下のようなデータを分析および検証
 - 個々の顧客の使用量情報
 - 加入者と使用量の分布、密度、変位値
 - 日時、週、月を単位とする概要と履歴
 - 複数の使用量データ
 - サービスと料金プランのオプション
- ・ ヒストグラム、分布図、累積分布グラフフォーマット
- ・ 長期にわたる分析やマーケット間の比較のデータをインポート

プランニングの設定

- ・ 先進のモデリングおよび分析機能
- ・ 料金プランの統合や分割により、利益を最適化

Webクライアント

- ・ 組織内の意思決定者が、貴重な使用量情報に簡単にアクセス可能
- ・ エンドユーザに付加価値サービスを提供

評価モジュール

- ・ 業務ニーズの変化に対する柔軟性を持つ、設定変更可能なモデルを提供

アーカイブサーバ

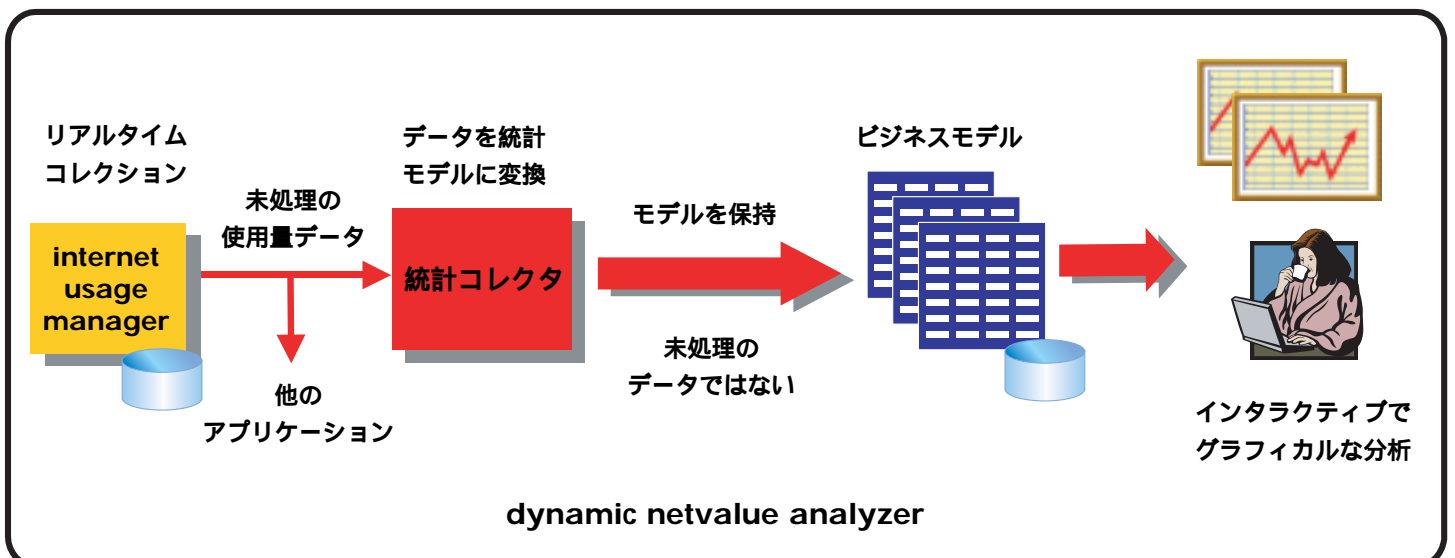
- ・ 履歴分析のためのモデルを簡単に検索
- ・ セットアップを簡素化し、Webベース管理を改善
- ・ XMLファイルフォーマットにより、エンタープライズアプリケーションの統合を実現

エンドツーエンド設計

- ・ 大容量のリアルタイム分析を実現
- ・ 1社のサプライヤによる短期間のシステム構築
- ・ スケーラビリティ、設定変更機能、拡張能力を実現

データエクスポート

- ・ XML、バイナリ、CSV(スプレッドシートパッケージへのエクスポート用)



その他のhp OpenViewユーザージ・ マネジメント・ソリューション

有線ネットワークやモバイルネットワークの集約的なメディエーションソリューションを探しているなら、DNAと緊密に連携する以下のHP OpenView製品をお勧めします。

- **Internet Usage Manager (IUM)**
業界最高のIPメディエーション/ユーザージ・マネジメント・プラットフォームで、DNA用のデータコレクタが組み込まれています。
- **IUM GPRS SolutionおよびIUM CDMA Solution**
モバイルデータサービス環境の機器やサービスに、IUMとDNAを適用します。
- **IUM Prepaid Data Solution**
プリペイドのデータサービス環境の機器やサービスに、IUMとDNAを適用します。

hpの付加価値サービス

HPは、確実なコスト・プランや業務効率の向上を実現するために、コンサルティング、アウトソーシング、サポート、トレーニング、ファイナンスなどを含む包括的なサービスを提供します。

システム構成

DNA 2.0サーバは、hp-ux、Microsoft® Windows® 2000、Windows NT®、Linux、およびSun Solarisでサポートされています。クライアントは、JVM 1.3以降が動作するWindowsでサポートされています。これらのプラットフォームで使用するマシンのサイズや台数は、サービスプロバイダが求める性能の要件やネットワークポロジなどの要素によって異なります。

システム要件

- DNAサーバ*。既存のIUMシステムと相互運用 (IUM 3.1以降を推奨)
- DNAクライアント
 - OS : Windows
 - メモリ : 64MB以上
 - 画面解像度 : 1024 x 768以上を推奨
 - CPU : 200MHz以上

*システムサイズによっては、Oracle®のライセンスが必要な場合があります。

オーダー情報

hp OpenView dynamic netvalue analyzer 2.0

使用ライセンス。内容は以下のとおり

- DNAライセンス
 - 1台のサーバ
 - 最大5台のWindowsクライアント
- IUMライセンス (DNAのみをサポート)
 - モデリング、データストアの回復、関連付けの3つのデータ段階
 - 最大4つの端末ノード・コレクタ
- ソフトウェア (評価モジュールを含む)
 - DNAサーバおよびクライアント
 - IUM

次のステップへ

DNAなどのHP OpenViewインターネット・ユーザージ・マネジメント・ソリューションの詳細については、<http://www.jpn.hp.com/openview/products/ium/>を参照してください。



Javaは米国におけるSun Microsystems, Inc.の商標です。
Microsoft、Windows、およびWindows NTは米国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
Oracleは米国におけるOracle Corporation (カリフォルニア州レッドウッド・シティー)の登録商標です。

本書に含まれる技術情報は、予告なく変更されることがあります。
Copyright©2001 Hewlett-Packard Company

日本ヒューレット・パッカード株式会社
本社 〒168-8585 東京都杉並区高井戸東3-29-21
<http://www.hp.com/jp>

資料請求とお問い合わせはカスタマ・インフォメーションセンタへ
0120-352239 (お問い合わせ窓口)
0120-081565 (カタログ請求専用)
0120-081445 (24時間受付FAX)
フリーダイヤル受付 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日を除く)

hp OpenView製品に関する最新情報は
<http://www.jpn.hp.com/openview>